



第323号
2022年10月31日

愛教労NEWS

愛知県教職員労働組合協議会

愛知の教育を考えるつどい

教育のデジタル化で、従来の「学校」は解体!?

教育DXは学びと学校をどう変えるのか?

10月23日、「愛知の教育を考える集い」(愛教労主催)で、法政大学教授の児美川孝一郎さんによる講演会が行われました。

教育DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは、「教育のデジタル化を通じて、教育そのものが変革されること」を意味しています。

国・経産省が考えている「未来の教室」は、従来の学校教育とは全く異なる教育の形を提唱しています。



- AIドリルなどICT活用による教科学習の「個別最適化」→浮いた時間を「探求的な学び」に。
- 「探求的な学び」における探求の中心は、企業と連携して開発・実施されるSTEAM教育。
※STEAM……Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(芸術)、Mathematics(数学)
- 学校の教室に縛られず、公教育も民間教育もフラットな関係となり、社会全体が「教室」となる。
- 従来型の「学校のかたち」は大きく変容し、学力、学年、教科、時間数、卒業等の概念は薄められていく。
(講演資料を参考に愛教労で作成したもの)

文科省ではなく経産省が主体となって推進する政策に、現場の教師として不安と懸念が募ります。子どもたちが集まり、一緒に学び、関わり合いながら成長していく今の学校の姿を大切にしたい。そう思いました。

[幹事：小山]

事務所住所：〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-26 大須土方ドリームマンション 801
TEL：052-242-4474 FAX：052-242-2938 HPはこちら
Mail：aichi@aikyourou.jp URL：http://www.aikyourou.jp/ QRコード▶



#NO WAR #STOP WAR

戦争反対！暴力反対！